

CHECK!

出店に係る変更点

①

フードフォレスト
ゾーンの新設

②

指定キャッシュレス
決済端末の導入

③

出店料・会場構成の
見直し

① フードフォレストゾーンの新設

—— 未来の食卓を育てる、新たなチャレンジの舞台 ——

「食」をデザインすることを通して地域活性化を目指す「フードフォレスト旭川構想」の1つとして、旭川の秋の風物詩「北の恵み あさひかわ食べマルシェ」に、新チャレンジゾーンを設置します。ここでは地元の食材・技術・アイデアを活かし、これまでにない商品や提供スタイルを試すことができます。定番のリニューアルや新メニュー開発、地元生産者とのコラボなど、“あなたならではの挑戦”を、食べマルシェの舞台で発信してみませんか？

P4の出店規程のほか、フードフォレストゾーン出店条件も満たす必要がありますが、広報も積極的に行ってまいりますので、ぜひ前向きに御検討ください。

詳細は、別冊「フードフォレストゾーン出店者案内」をご覧ください。

② 指定キャッシュレス決済端末の導入

今回から実行委員会が指定するキャッシュレス決済端末の導入を必須とします。

導入にあたり、導入費用（端末レンタル代、通信費、保守設定費、レシートロール10個分）は実行委員会が負担しますが、一部出店者の方々負担（システム利用料、各振込手数料）が生じますので、出店申込に際し、ご了承くださいませようお願いいたします。

所定の申込書がございますので、出店申込書と併せて必ずご提出ください。

③ 出店料・会場構成の見直し

近年の物価高騰に伴い、会場設営に係る費用が留まることなく上昇し、前回と同様の出店者用設備の維持が難しくなっていることから、出店料を見直しいたしましたので、予めご理解いただきますよう、お願いいたします。

2024

(税込)

調理・物販用テント／ 92,000 円

ラーメン用テント／ 108,600 円

そば用テント／ 120,000 円

2025

(税込)

調理・物販用テント／ 110,000 円

フードフォレストゾーンテント／ 105,000 円

※個別給水設備が必要な場合は実行委員会に御相談ください。

また、これまでの来場者アンケートなどにおいて、会場の混雑に対する厳しいご意見が多数寄せられていることから、買物公園エリアプラットフォームが取り組む「買物公園エリア社会実験」と連携した取組を試験的に実施します。来場者の方が混雑を避けて快適に過ごすことができるよう社会実験により4か所の滞在空間を設ける予定ですので、あらかじめご了承ください。